

3類型	農林水産物、鉱工業品	通巻番号	2-25-001
地域資源名	りんご、杉材	認定日	平成25年7月8日
地域	青森県平川市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：青森県産材の杉・りんご樹の端材を活用した波型木質新資材(波型ボード)の開発・販売

会社名:株式会社今井産業

所在地:青森県平川市新館藤山16-1

連絡先:TEL:0172-44-2145

URL <http://www.imaisangyou.com>

事業概要(新たな活用の視点)

有効利用困難な端材の木材(杉材、りんご樹)を波型に連続曲げ加工することで、合板に強度を与え軽量な木質合板を開発する。また、りんごのゼロエミッションも視野に入れ、りんご成分のポリフェノールを使用した樹脂を開発し、波型ボードの接着剤として使用する。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・本邦初の木質資材による波型形状の合板を、蒸気噴射により薄い木板に含水率を均一化するとともに、加工機の種類と温度を調整して成型することにより開発。
- ・りんごのポリフェノール成分を活用した樹脂接着剤の研究開発も大学等の研究機関と連携して取組み、りんごのゼロエミッションにも寄与する取組を進める。



成型加工過程の木板

◆市場性

- ・軽いコア材料ながら、すべて木材からできているため、廃棄処理に手間がかからない。また、再生利用が容易で環境に優しいニュートラルな波型ボードは、プラスチック系、発砲スチロール系、紙質系に代わり、業種・業態を問わず、多方面で用途活用が期待できる。



◆販路

- ・建材・内装材を扱う建材メーカーに加え、店舗什器やPOPなどの素材として家電量販店・スーパー・専門メーカーなど様々な業種・業界の事業者向けに販路開拓を行う。また、販売体制の増強策としてボランティアチェーンを立ち上げる。
- ・販売する波型ボードは、e.wood+ (イーウッドプラス)の商標で販売し、ロゴ使用などを契約で義務付け、ブランド化を図る。



波型ボード

地域資源における関係事業者との連携

- ・用途別商品技術開発による共同試作開発では、青森職業能力開発短期大学、接着剤に関する助言・指導については青森県産業技術センター工業総合研究所、デザインに関しては弘前地域研究所や弘前商工会議所木エプロジェクトメンバーなど、様々な関係機関との連携で事業に取り組む。

e.wood+
イーウッドプラス

商 標